

郷土史への扉

市内の文化財などをたどりながら、郷土の歴史を紹介するコーナーです。今回紹介するのは、富洲原地区にある国登録有形文化財（建造物）「旧東洋紡績株式会社富田工場原綿倉庫」です。

この建物は、東洋紡績株式会社が国内に建築した工場の中でも最大規模を誇った富田工場の倉庫でした。東洋紡績株式会社は、「日本近代経済社会の父」と呼ばれた渋沢栄一の斡旋によって、四郷地区室山の事業家伊藤伝七が創設した三重紡績株式会社と大阪紡績株式会社が、1914（大正3）年に合併してできた会社です。原綿倉庫は、材料の原綿を保管した倉庫で、1919（大正8）年の建築です。外観は倉庫5棟を連ねたよう

な形状で、レンガ造り平屋建、約55×20m、建築面積約1,072㎡の規模を有します。屋根は当初は椽瓦葺、後にはセメント瓦葺となります。内部の小屋組みは、以前は三角形を単位とした木造トラスによって、現在は鉄骨によって補強されています。2000（平成12）年に国の登録有形文化財（建造物）になり、2007（平成19）年には経済産業省の「近代化産業遺産群33」の『東洋のマンチェスター』大阪と西日本各地における綿産業発展の歩みを物語る近代化産業遺産群』を構成する遺産の

ひとつに認定され、日本の近代紡績産業の発展を今に伝えています。



旧東洋紡績株式会社富田工場原綿倉庫
（現在は、レンガ造りレストランとして、ショッピングセンターの一角を形成しています）

問い合わせ先
社会教育課
☎354-8240 FAX354-8308

私の好きな四日市

市民の皆さんから市内のすてきな風景や、その風景をバックにしたちょっとお茶目なお子さんの写真を寄せていただくコーナーです。今回はどんな写真かな？



▶▶小古曾二丁目にお住まいの浅香晋さんからの投稿
ご自宅の近くから眺めた朝焼けです。早朝、仕事からの帰り道、とてもきれいだったので、帰宅後すぐに撮られたそうです。

あなたの大好きな四日市の写真を募集！

ご応募は、住所、名前、電話番号、コメントとともに、メールか郵送、直接、〒510-8601 広報広聴課（市役所8階 ☎354-8244 FAX354-3974 ✉kouhoukouchou@city.yokkaichi.mie.jp）へ送ってください。選定の上、広報よっかいちで掲載します。



▶▶浜田町にお住まいの荻原泰年さんからの投稿
「東京から単身赴任で四日市に来ています。公園の紅葉を見て心から慰められました。ありがとうございます」というコメントをいただきました。（中央緑地にて）

有料広告掲載欄

高齢者専門宅配弁当

宅配123
C O O K ワン・ツウ・スリー

お弁当お届け時に安否の確認も行なっております。

すこやかな食生活のお手伝い
美味しく栄養バランスのとれたお弁当で
いつまでも健康に暮らしましょう!!

株式会社 ケア・プラザ三重
四日市店 510-0064四日市市新正4丁目15-10
イイロウゴ

TEL 059-354-1165

本欄は広告であり、広告の内容に関する一切の責任は広告主に帰属します。



四日市の
地区自慢

富田

市内各地区の自慢や話題を紹介していただきます。

とみだ 冬の風物詩

富田地区には、200年を超える歴史と伝統を誇るまつりがあります。1月に行われる「どんど」と8月に行われる国指定重要無形民俗文化財の「鯨船行事」です。今回は富田の冬の風物詩である「どんど」と近年恒例イベントとなった富双緑地の「連風揚げ」を紹介します。

どんど（東富田町） 立ち上る炎は迫力満点！



—昨年の様子 燃え上がる「どんど」

今年は1月12日(土)に開催！

「どんど」の開催にあたっては、高齢化と後継者不足により、スタッフの確保に悩んでいますが、今年も地元住民みんなで「どんど」を盛り上げようと頑張っています。

時間：18：00ごろから

場所：国道23号沿い(西側)の浜の広場（東富田町）

富田地区の「どんど」は、各町それぞれの神社の境内などで行われていますが、中でも圧巻なのは、東富田町で行われている「どんど」です。国道23号沿い（西側）の、南北600メートルにわたる浜の広場に15基もの「どんど」を立てて、日没後の18：00ごろから順番に点火します。「どんど」の高さは約7m、炎の高さは、およそ15m以上に上り、暗闇の中で15基の「どんど」の燃えるさまは、一見の価値があります。

「どんど」ができるまで

この「どんど」は稲わらと竹から組み上げていて、稲わらは富田地区の農家から、竹は下野地区の竹山から調達しています。竹は総本数で約300本を確保します。「どんど」は燃やす当日に町内総出で組み上げ、日没後の点火を待ちます。町内によっては、甘酒やぜんざいをふるまったり、お守りの札を配ったりして、たくさんの人に来ていただけるように工夫しています。



昨年の様子 燃やす前の「どんど」

子どもたちが描いた100枚もの連風が青空に舞う(富田地区連合自治会)

冬休みのたこ作り教室やたこ揚げ大会は子どもたちに、たこ揚げの楽しさを経験してもらおうと、もともと自治会行事として実施していました。100枚以上のたこが連なった連風を作ることになったきっかけは4年前の市制111周年記念事業です。111周年記念事業では、地元の小学1年生全員と幼稚園、保育園の園児に一人一枚ずつ絵を描いてもらい、地域の協力で、111枚の連風2組を仕立てました。現在は小学1年生が描いた連風を揚げる恒例行事になっています。



たこ作り教室の様子 (昨年模様)

園児に一人一枚ずつ絵を描いてもらい、地域の協力で、111枚の連風2組を仕立てました。現在は小学1年生が描いた連風を揚げる恒例行事になっています。

1月20日(日)に連風が青空に舞います！

今年のたこ揚げ大会は1月20日(日) 13:30から四日市花火大会の会場となる富双緑地の芝生広場で行います。110枚以上の連風7本が大空を舞うことになっています。150m程の長さの連風が何本も揚がっている景色は実に壮観です。これが富田だけでなく四日市の名物になったら…と、夢見ています。



連風を揚げる様子 (昨年模様)



富田地区公式ホームページ、「富田の祭り」の中の「どんど祭り」(<http://www.tomida.net/maturi/dondotop.html>) もご覧ください

くうちゃん(北星高校の生徒がデザインした富田地区のマスコットキャラクター)

問い合わせ先

富田地区市民センター内
団体事務局
(☎/FAX 366-1513)

有料広告掲載欄

CTYテレビサービス

自分専門プラン

見たいチャンネルだけ選べる！

詳しくはお問合わせください。

0120-30-6500
9:00 ~ 19:00 (日曜・祝日除く)

例えば…

デジタルチューナー
コース
1,575円

時代劇専門
チャンネルHD
735円



時代劇だけ
見たいなあ

合計 2,310円/月額

CTYインターネットサービス

2013年 2月予定

CTY
インターネット
いよいよ
増速!!

本欄は広告であり、広告の内容に関する一切の責任は広告主に帰属します。